

第 633 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「フリートーキング」

7月～12月放送のラジオ・テレビ番組（自社制作番組・TBS等ネット番組）
及び放送全般についての意見交換



平成 29 年 12 月 13 日

BSN新潟放送

第633回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成29年12月13日（水）午後4:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員	相羽利子	委員	古賀豊
委員	正道かほる	委員	佐藤元
委員	服部誠司	委員	小原清文
委員	小島良子	委員	細田康
委員	高木言芳		

○委員側欠席者

委員 池田幸博

○放送事業者側出席者

社長	佐藤隆夫	常務	島田好久
営業本部長	金田博幸	編成局長	増山由美子
情報センター長	丹羽崇		

事務局出席者

事務局員 和田 司（広報部長）

4. 議題

1 報告事項 年末年始、平成30年1月の新番組、単発番組について（各局長）

2 審議事項 「フリートーキング」

7月～12月放送のラジオ・テレビ番組（自社制作番組・TBS等ネット番組）及び放送全般についての意見交換

5. 議事の概要

各局長から年末年始、及び平成30年1月度番組報告等に續いて、「フリートーキング」7月～12月放送のラジオ・テレビ番組（自社制作番組・TBS等ネット番組）及び放送全般についての意見交換が行われた。

～番組審議委員の主な意見・質問～

- 大相撲の暴行事件に関して、酒席のトラブルを朝から晩まで取り上げている。子供たちも見ているし、延々とやるのは如何なものか？また、東京都江東区の富岡八幡宮殺傷事件で“流血の現場”が映し出され、「いいのかな？」と思った。
- TBSの報道番組は非常に硬派、まじめな印象だ。かつては“民放のNHK”とも言っていたが、今はアナウンサーなども含めてNHKもやわらかくなっている。TBSが一番固いのではないか。
- テレビ番組の予告映像やゲームのCM映像など、過激すぎて“ぞつとする”時がある。露出に関してご一考いただければと思う。
- BSNの自社制作番組は完成度があがったのではないかと実感している。「土曜ランチTV なじラテ。」も最初は“突っ込みどころが満載”だったが、最近は調子があがってきたのではないか。出演している歌手・中澤卓也さんの人柄がよく出ているし、歌の賞レースでも活躍していることがプラスに作用しているのではないか。
- 「水曜見ナイト」については、テーマが「グルメ」と「花火」の印象が強い。「グルメ」が多すぎるという感もあるが、それはそれで良いという気もする。ゴールデンタイムでのローカル番組放送は貴重なので、継続してほしい。

～新潟放送からの回答など～

- センセーショナルな映像については、事前にチェック出来るものはしている。ゲームのCMについても過激なものもあり、放送をお断りしたケースもある。今後も厳しくチェックしていきたい。
- インターネットを利用できる多機能型のテレビ=スマートTVをメーカー側が推し進めている背景もあり、その変化に伴いテレビの価値が問われている。こうした中、地方局はローカルコンテンツを作り続けるしかなく、地域密着型でやり続けていきたい。本日はご審議、ありがとうございました。

【文責・番組審議会事務局】